

- 1 令和3年度旅団災害対処訓練
- 2 令和3年度旅団武装走競技会
- 3 令和3年度秋季演習場定期整備
- 4 旅団長防衛講話



旅団災害対処訓練

～システム、映像、画像等を駆使して災害対処の実効性を向上～

第5旅団（旅団長 廣恵将補）は、11月25日（木）、帯広駐屯地及び旅団地区内全域において「令和3年度旅団災害対処訓練」を実施しました。

本訓練は、大規模災害発生時における情報収集・処理・共有及び、それに基づく部隊運用の決定に係る指揮幕僚活動を演練するとともに、関係部外機関等との連携強化及び理解促進を図ることを目的に行われ、海上自衛隊大湊地方総監をはじめ、自治体、警察、消防、海上保安庁及び指定公共機関（防災科学技術研究所、情報通信研究機構及びNTTコミュニケーションズ）等から約60名が参加して訓練を研修しました。

訓練は道東沖で震度7の巨大地震が発生し、沿岸部に津波が押し寄せたとの想定の中、速やかに各隊区担任部隊の初動偵察部隊と第5飛行隊のヘリが実動で沿岸部を偵察して情報収集するとともに、旅団が保有する伝送装置に加え、NTTコミュニケーションズの協力により、現地の映像をリアルタイムで旅団指揮所に伝送しました。旅団指揮所では、これらの映像と「SIP4D（※1）」により被害状況全般を、「正蒼院（陸上自衛隊クローズ系クラウドシステム）」により部隊現況を逐次把握するとともに、正面スクリーンで表示・共有して災害派遣部隊の投入先、前進経路等を迅速に決定しました。部隊運用の決定後、旅団長が各部隊長に対しVTCにより企図を徹底して状況を終了しました。

状況終了後、部内外の参加者に対し、本訓練に合わせて練成した災害用ドローンによる画像の「オルソ化（※2）」を、災害対処部隊（自衛隊、消防、警察等）では初となる実動展示しました。その後、意見交換を行い、SIP4D等のシステム、映像、オルソ画像等による情報共有の必要性和有効性を確認しました。

※1 全ての災害対応の現場に標準化された防災情報を流通させる「情報パイプライン」

※2 歪み補正



被害状況を確認する旅団長



各種情報通信機器を活用した情報共有



訓練研修の様子



小型ドローン性能説明



意見交換会において説明する旅団長



旅団長による号砲

第5旅団は、11月2日(火)、帯広駐屯地において「令和3年度旅団武装走競技会」を実施しました。

本競技会は、部隊の団結の強化及び士気の高揚を促すとともに、作戦・戦闘に必要な体力・気力の向上に資することを目的として、4.5Km

の起伏に富む難コースで、部隊対抗(部隊の編成・規模により3個グループに区分)及び個人対抗方式で実施しました。部隊対抗の部においては、各部隊で選抜した7名編成の分隊59チームが参加し、個人対抗の部では約300名の選手が参加して「部隊の誇りと威信」をかけ、勝利への執念をもって熱戦を繰り広げました。

閉会式において、廣恵旅団長は「選手と応援者が一体となった姿を見て成果を実感した。また、武装走は戦闘の基本である。今後も引き続き練成せよ。」と訓示されました。

令和3年度 旅団武装走 競技会



選手宣誓



急坂を駆け上がる選手



チームメイトを激励する隊員

各部隊の隊員が応援する中、
激走する選手たち

ラストスパート

～競技会結果～

【部隊対抗の部】

Aグループ優勝 第4普通科連隊

Bグループ優勝 第5偵察隊

Cグループ優勝 第5通信隊

【個人対抗の部】

(男性隊員 39歳以下)

1位 重堂3曹(第4普通科連隊)

(男性隊員 40歳以上)

1位 高橋2曹(第4普通科連隊)

(女性隊員)

1位 福田1曹(第5後方支援隊)



令和3年度演習場秋季定期整備

～道場化を着実に推進～

第5旅団は、11月4日（木）から12日（金）までの間、矢臼別演習場及び然別演習場において、旅団隷下の14コ部隊、人員約1400名が参加して「令和3年度演習場秋季定期整備」を実施しました。

各部隊は、初冬の寒風吹き荒ぶ厳しい環境の中、示された概成時期までに整備任務を完遂するとともに、あらゆる場面を「作戦」と捉えて全整備間を通じて隊務の総合一体化を推進し、指揮幕僚活動の実践、部隊の基本的行動・隊員の基礎動作の徹底を図るなど、任務遂行に必要な能力を更に向上させました。



旅団長による現地指導



装輪車道整備



道路整備



各個戦闘射場整備



不発弾搜索



演習場境界線整備



支障木の撤去



三角觇標の塗装

隊務の総合一体化施策



ドローン操作要員の養成訓練



化学器材取扱い



部隊長による命令下達

旅団長防衛講話



第5旅団は、11月18日（木）、札幌市内において異業種交流会 北桜会に対し、防衛講話を実施しました。

本講話は、防衛思想の普及及び防衛基盤の確立に寄与することを目的として、自衛隊の諸活動及び国外情勢等について経験談や写真を交えて行われました。

参加された方々は、廣恵旅団長の説明に最後まで熱心に聞き入り、陸上自衛隊に対する理解を深めました。

自衛官等募集中

募集種目	試験日程	試験会場	受付締切	受験資格
☆ 自衛官候補生	受付時にお知らせします。	受付時にお知らせします。	年間を通じ行っております。	18歳以上 33歳未満の方 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)
☆ 陸上自衛隊高等工科学学校生徒 (一般採用)	釧路・北見・美幌 中標津・根室会場 令和4年1月22日(土) 帯広会場 令和4年1月23日(日)	帯広・釧路 北見・美幌 中標津・根室	令和4年1月14日 (金) (締切日必着)	令和4年4月1日現在、 15歳以上17歳未満 (平成17年4月2日から 平成19年4月1日までの間に生まれた者)の男子



☆お問い合わせ先
自衛隊帯広地方協力本部 募集課
NTT:(0155)23-5882・内線:8-18-2704/FAX2703



自衛隊帯広地方協力本部インスタはじめました!



Instagram



Twitter

Facebook



帯広(おびひろ)地本キャラクター
(おいらたち)



陸上自衛隊第5旅団【公式】ツイッターをぜひご覧ください!



第5旅団YouTubeチャンネルの登録をお願いします!
チャンネル登録者数 728人(3.12.1現在)

各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など情報が盛りだくさん!ぜひクリックを!

検索
第5旅団
ホームページ

